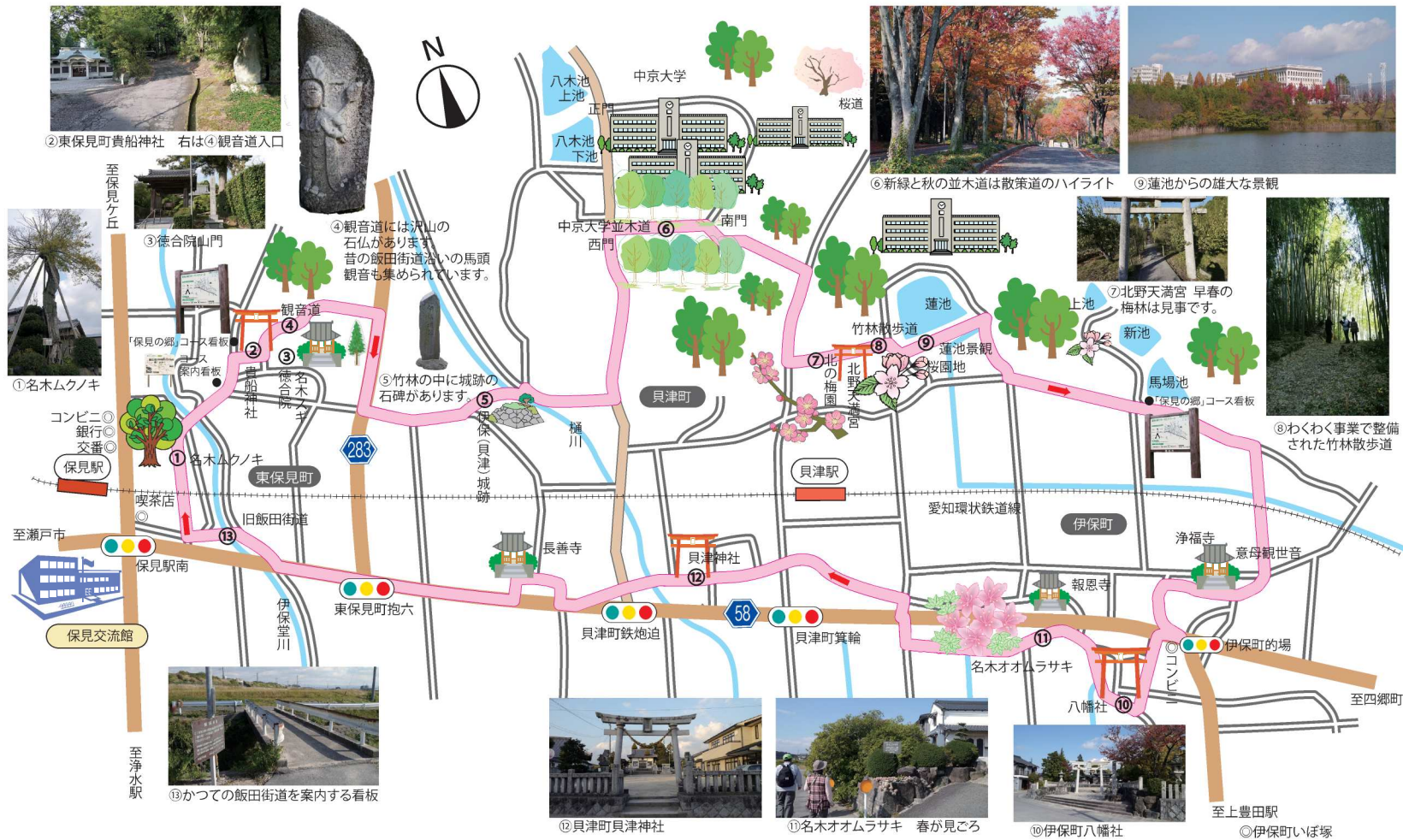


## ② 東保見・貝津・伊保町エリア



通ラッシュと通学バス走行には注意してください。南門を出て、市道をしばらく歩くと左側に貝津町「北の梅園」が見えます。ここには学園の神様で知られる北野天満宮もあります。ここから伊保町蓮池を結ぶ竹林の中の散策路は、わくわく事業で整備されたものです。この散策路出口には弁財天が祭られ、春の桜は見事です。また、蓮池より望む中京大学の景観は水辺景観とあいまって雄大です。

●馬場池・新池・上池周辺には湿地帯があり貴重な植物が保護されています。田園道を通り南の集落へ向かいます。浄福寺周辺の入り組んだ路地を通過し、伊保町的場の交差点で県道を渡ります。伊保町八幡社を通り、名木オオムラサキのある角まで進みます。この木はツツジ科の植物で春には見事な花を咲かせます。その後再度県道を渡り、旧街道へ出て歩きます。

●旧街道北には貝津駅があります。貝津神社を経て長善寺へ至る道はかつての飯田街道でした。長善寺周辺には中馬の馬宿がつい最近まであったとか。伊保堂川の橋のたもとにも看板があります。ここから終点は間近です。

●保見交流館を起点とした時には、保見駅歩道橋を渡り市道旧加納東保見線に出ます。北方向に進むと豊田名木指定15号ムクノキが見えます。中嶋橋を渡り右折すると、貴船神社島居に着きます。直進すると徳合院、左方向に進むと観音道になり、この道を進みます。観音道の左右には石仏がたくさん祭られています。左側にふれあい広場がありますが、この傍にも大きな観音像や馬頭観音が祭られています。ここから東へ進むと県道283号線に出ます。さらに信号無しの根川交差点で左折直進します。前方に見える数々の小高い丘が、貝津伊保城跡とされる場所です。坂の途中で石碑があります。丘から坂道を下って樋の川を渡り、中京大学方向に進みます。

●中京大学西門入口で右折、南門に向かって二重歩道橋両側には、モミジとケヤキの植栽があり、春秋には素晴らしい景観となります。キャンパスを通過しますが、県道並みの交

学園・里道と飯田街道めぐり